



横浜市立万騎が原中学校 学校だより

桐の花

令和2年

1月17日

校長 中村 雅一

横浜市旭区万騎が原 31 TEL 045-391-5514 FAX 045-391-5537

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/makigahara/index.cfm>

『光陰矢の如し、2020年はチャレンジの年に』

校長 中村 雅一

新年、明けましておめでとうございます。

2020年、令和2年と、年があらたまりましたが、あわただしく日々が過ぎていきます。いつもながら、1か月なんてあっという間、この1年もあっという間に過ぎるのだと思います。なぜ、そう思い感じるのか、「ジャンネの法則」というのがあります。時間の過ぎる速さは、年齢に比例して加速する、という法則です。つまり、「年をとるほど時間が経つのが早く感じられる」という現象を数式化したもので、19世紀フランスの哲学者、ジャンネが考えた仮説ですが、多くの人が感じていることなので、けっこう受け入れられているようです。

たとえば、1歳のときの1年間を基準とすると、2歳のときの1年間は、 $1/2$ 。3歳のときは、 $1/3$ 。15歳のときは、 $1/15$ となり、50歳では $1/50$ となって、歳を重ねるごとに1年間の時間の重みはどんどん小さくなるため、時が過ぎるのが早く感じられという訳です。これを積分していくと、人生の半分がいつかがわかります。生まれた時点が1歳の「数え年」で計算すれば、人生80年の半分は40歳ではなく、約18歳になるそうです。体感時間では、18歳で人生の折り返し地点に到達ということです。最近「人生100年時代」と言われていることを考えれば、折り返し地点は20歳になります。成人式ですね。

時の流れを押しとどめたい私などの年齢層には、嫌な法則ですが、生徒の皆さんも、小学校の頃は時間が経つのがゆっくりで、学校が終わって昼過ぎに家に帰ってきても、思いつき外で遊んで、それでもまだ夕方で、そのあと家でテレビを見たりして、夜9時には寝られた。それが中学生になると、だんだん時間が経つのが早くなり、3年生に至ってはこの一年はこれまでの中で一番早く時が過ぎていったと感じているのではないのでしょうか。一日があっという間で、まったく時間が足りないという人も多いのではないのでしょうか。この時間の経つ早さは、これから先どんどん速まっていくことでしょうか。

しかし、この法則がすべてではないです。それは、同じ1時間であっても、人によってその長さは違って感じられることは多々あります。そればかりか、同じ人であったとしても、色々な要因によって、同じ長さのはずの1時間がなかなか過ぎないように感じられたり、あっという間に過ぎてしまったように感じることもあります。身体や心が元気で活性化しているときや、好きなことや興味のあることに取り組んでいるときなどは、実際の物理的な時間より短く感じます。他方、苦手な授業や興味のない話では、なかなか時間が進まないなあ、と感じてしまいます。年齢だけが「感じられる時間」の長さを決定する要因ではないようです。

また、体感的な時間間隔を遅くする方法もあります。それは、好奇心を持って新しいことにチャレンジすることです。そうすれば、まだまだ人生の時間を多く味わうことができるでしょう。人は経験したことがないことをやっているときは、それが強く意識に残り時間が長く感じます。反対に慣れてしまうと時間の長さが気にならなくなり、あっという間に時が過ぎたように感じます。子どもの頃は初めて経験することばかりで、毎日が新鮮で新しい出会いや発見があります。しかし、大人になるにしたがって、新しい経験をする機会が失われていきます。大人になると時間があっという間に過ぎ去ってしまったと感じるのは、日々の生活に新鮮味がなくなるからだ、という考え方もできます。だとしたら、新しい経験をするを面倒に思わず、意識してチャレンジしてみることや、自分の習慣や視点を変えてみたりすることが年齢を経るとともに大切に貴重なことです。

生徒の皆さんも、あっという間に18歳、20歳、30歳と、歳月が過ぎていきます。「光陰矢の如し」の矢は、実はロケットエンジン付きのミサイルのようなもので、飛んでいるうちにどんどん加速していきます。1月も半ばを過ぎましたが、今一度、自分のたてた新年の誓いを意識してみてください。2020年が終わったときに昨年の自分と比べて、「進歩」や「変化」が一つでもあったと言えるようにしたいですね。

それでは、万騎中生の皆さん、今年もたくさん「チャレンジしてチャンスをつかみ、チェンジ」です。皆さんの活躍を願っています。また、保護者、地域の皆さまのご支援、今年も宜しく願いいたします。

年頭に寄せる思い

令和二年 書初め

みなさんは「令和」初のお正月をどのように迎えましたか。最近のお正月は、いつもの町の雰囲気とあまり変わらず、お正月を肌で感じることも少なくなってきました。そんな中で書初めは、小中学生がお正月を身近に感じることができる風物詩のひとつです。

教室に掲示された書初めのうち数点には金、銀、銅の賞をつけましたが、賞がつかなかった作品からも、新年への思いが十分伝わってきました。画仙紙に向かって、思いを筆に乗せ書き上げたときの清々しい気持ちを、どうか1年間、忘れることなくすごしてほしいと思います。

< 1年 >

金賞

銀賞

銅賞

< 2年 >

金賞

銀賞

銅賞

< 3年 >

金賞

銀賞

銅賞

生徒会役員

新しいメンバーで始動

12月12日、生徒会役員選挙立会演説会と投票が行われ、新しい生徒会役員が決まりました。

3年生にとっては、自分たちが卒業した後の万騎中への思いを後輩に託す大切な選挙でしたが、今までの伝統を踏襲し、よりよい学校を作っていってほしいという願いをこめて投票していました。

新生徒会役員

会長 2年

副会長 2年

1年

書記 2年

1年

会計 2年

1年

卓球部

第26回関東中学校選抜卓球大会 出場

男子団体<県大会第3位>

女子団体<県大会第3位>

令和2年3月21日~22日 栃木県栃木市

○●○○○●○○○○●○○○○○●○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●

学校カウンセラー による相談

1月・2月・3月の相談日は

1月10日(金)・17日(金)・24日(金)・31日(金)

2月7日(金)・14日(金)・21日(金)、3月6日(金)・13日(金)です。

相談の予約等は、本校職員または相談室直通電話(391-5891)まで。

●○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●

1月・2月の予定をお知らせします

※予定ですので、変更になる場合もあります。

1 月			2 月		
1	水	元日	1	土	
2	木		2	日	
3	金		3	月	
4	土		4	火	
5	日		5	水	
6	月		6	木	1年 百人一首大会
7	火		7	金	2年 百人一首大会
8	水		8	土	
9	木	防災教室	9	日	
10	金		10	月	
11	土		11	火	建国記念の日
12	日		12	水	1・2年 期末テスト
13	月	成人の日	13	木	
14	火		14	金	公立高校共通選抜試験
15	水		15	土	
16	木		16	日	
17	金		17	月	公立高校共通選抜試験
18	土		18	火	公立高校共通選抜試験
19	日		19	水	
20	月		20	木	1・2年 市学力・学習状況調査
21	火	個別級合同学芸会	21	金	
22	水	2年 職場体験	22	土	
23	木	1年 職業講話	23	日	天皇誕生日
24	金		24	月	振替休日
25	土		25	火	
26	日		26	水	
27	月		27	木	
28	火		28	金	公立高校共通選抜 発表
29	水	公立高校共通選抜 出願	29	土	
30	木				
31	金	3年 期末テスト			
3年期末テスト 1月31日(金) 英語 国語 数学 理科 社会 1・2年 期末テスト 2月12日(水) 技家 音楽 保体 2月13日(木) 理科 国語 社会 2月14日(金) 英語 数学 (G)			《3月の主な予定》 11日(水) 第59回 卒業証書授与式 12日(木) 2年 球技大会 13日(金) 1年 球技大会 24日(火) 大掃除 25日(水) 修了式		

新入生保護者説明会は、

2月12日(水) 14:30より 体育館にて おこないます。